

富士通 PC サーバ プライマジー

PRIMERGY

RX200 S3 2WAY

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ
X5355/ E5310/ L5320
デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ
5160/ 5130/ 5110/ 5148/ 5050

1GB(～16GB/32GB) DDR2 SDRAM FB DIMM

オンボード SAS (4ポート) (RAID1機能付)

オンボード 1000BASE-T × 2

3.5インチ HDD 2ベイ (MAX600.0GB)
2.5インチ HDD 4ベイ (MAX587.2GB)

3年標準保証

PCI Express対応

冗長電源対応



充実した機能により高い信頼性を実現した、 高さ1Uの薄型ラックマウント専用サーバ『RX200 S3』

高速 / 高性能を実現するアーキテクチャ

■ 低消費電力クアッドコア・プロセッサを搭載

CPUに業界初のクアッドコア・プロセッサである「クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5300番台」を採用。1つのCPU内に4つのCPUコアと4MBの2次キャッシュを2個搭載しているため、マルチスレッド化されたアプリケーションの強力な実行環境を提供し、1サーバあたりの並列処理性能と、電力効率を向上させます。さらに、これまでの低消費電力プロセッサ「デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ LV」に加え、「クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5300番台」を低電圧化させた「クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ L5320」も採用。5300番台が持つ高いパフォーマンスを確保しつつ、サーバの電力効率の向上を実現し、単体の消費電力は既存のプロセッサと比較して約40%も低減します。データセンターなど複数台サーバの導入に最適で、TCOの削減が期待できます。

クアッドコア
インテル® Xeon® プロセッサ

■ 高速メモリアクセスの実現

メモリモジュールにDDR2 SDRAM FB DIMM(PC2 5300F*)を採用。ポイント・ツー・ポイント接続方式により、4チャンネル(チャンネルペア×2)で最大21.2GB/sの高速メモリアクセスを実現します。また、同一のデータを2つのチャンネルペアに書き込むことで冗長化を実現する「メモリ・ミラーリング機能」をサポート。一方のチャンネルペアでエラーが起きて、もう一方の正常なチャンネルペアにアクセスすることで、システムを継続して運転させることができます。*Xeon® 5050モデルは「PC2 4200F」を採用しています。

■ RAID1機能付きオンボードSASコントローラを標準装備

ポイント・ツー・ポイントの高速シリアル接続方式を用いる、新SCSI規格「SAS」をオンボードで装備。さらに、15,000回転の高速ハードディスクを標準で搭載することにより、更なるデータ転送速度の向上を実現しました。

■ 次世代I/Oバス「PCI Express」の採用

最大4GB/sでデータ転送可能な「PCI Express」を採用(オプション)。I/Oデバイスへのデータ転送速度が大幅に向上しました。また、標準では「PCI-X」を装備しています。

サーバの信頼を支えるテクノロジー

■ リモートサービス機能を標準搭載

IPMI 2.0に対応したリモートマネジメントコントローラをオンボードで採用。これにより、サーバハンガアップ時の異常通報が可能になりました。また、仮想デバイスによるOSのインストール制御等が可能な「リモートストレージ機能」、ネットワーク上でサーバをコントロールすることができる「グラフィカル・コンソール・リダイレクション機能」*の採用により、遠隔地からのサーバ管理が容易におこなえるようになります。

*オプションのリモートマネジメントコントローラアップグレードが必要。ただし、グラフィックスカード搭載時は本機能は使用できません。

■ 信頼性の高いハードウェアの冗長化

メモリ、ハードディスク、電源ユニット*、ファンの冗長化により、ハードウェア故障時のシステムダウンを防止します。

*オプション適用時



冗長電源

■ 2.5インチハードディスクの採用

高信頼で耐障害性の高いSASハードディスクを採用。3.5インチの内蔵ハードディスクに加え、より省スペース化された2.5インチの内蔵ハードディスクも採用しました。これにより、1Uサイズにハードディスクを最大4台搭載することができ、RAID0, 1, 5, 1+0のレイ構成が可能です。



省スペース化を追求した高さ1Uの薄型サーバ

■ 省スペースで柔軟なシステム構成が可能

わずか1Uサイズの薄型ラックマウントサーバ『RX200 S3』を導入することにより、省スペースで柔軟なシステム構成を実現します。例えば、同一ラック内にWebサーバやPROXYサーバ等のインターネットシステムを構築したり、DBサーバに対するフロントエンドサーバとしてスケラブルなシステムを構築することができます。

